

8月における水稲の病害虫の発生状況は以下のとおりです。

巡回調査(56 地点)は、8月上旬(8月2～5日)、8月中旬(8月 17～20 日)に実施しました。

○ いもち病 (葉いもち)

- ・8月上旬の巡回調査では、発生地点率は 35.7%で平年(6.7%)より高く、発病株率は 0.1%で平年(0.9%)よりやや低い状況でした(図1)。

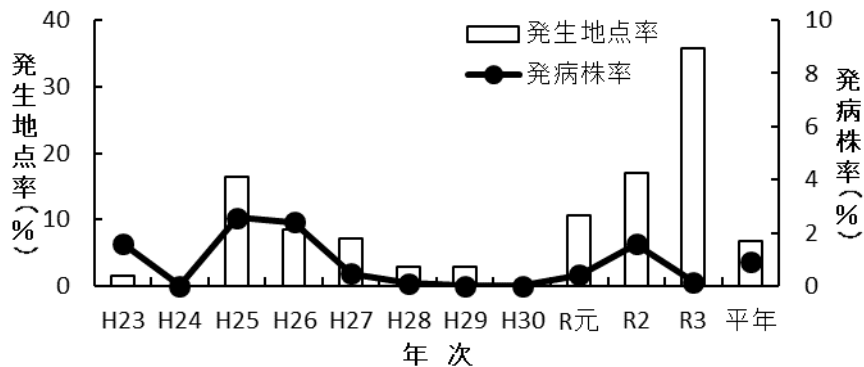


図1 葉いもちの発生地点率及び発病株率の推移(8月上旬)

調査株数:発生地点率は 1,000 または 2,000 株, 発病株率は 25 株調査

平年:過去 10 年平均

○ いもち病 (穂いもち)

- ※8月中旬の巡回調査では調査方法の変更により、平年比較なし。

○ 紋枯病

- ・8月上旬の巡回調査では、発生地点率は 12.5%で平年(13.6%)並となり、発病株率は 0.8%で平年(1.5%)よりやや低い状況でした。

- ・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は 26.8%, 発病株率は 2.2%で、いずれも平年(発生地点率 60.2%, 発病株率 11.1%)より低い状況でした(図2)。

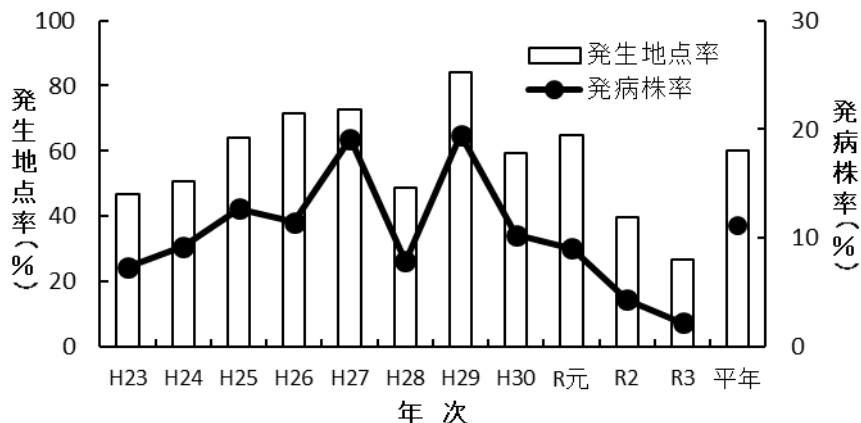


図2 紋枯病の発生地点率及び発病株率の推移(8月中旬)

調査株数:25 株 平年:過去 10 年平均

○ 稲こうじ病

・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は 12.5%で平年(8.4%)よりやや高く、発病株率は 1.4%で平年(発病株率 1.3%)並の状況でした(図3)。

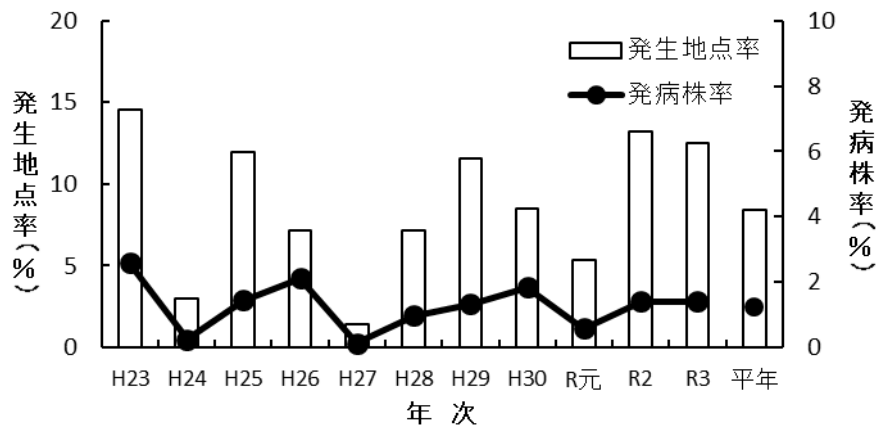


図3 稲こうじ病の発生地点率及び発病株率の推移(8月中旬)
調査株数:25株 平年:過去10か年平均

○ 白葉枯病, ごま葉枯病

・今回の巡回調査では、発生は確認されませんでした。

○ 斑点米カメムシ類

・8月上旬の巡回調査では、水田周辺の牧草地や雑草地、畦畔におけるアカスジカスミカメ成虫の発生地点率は 22.2%で平年(35.7%)より低く、すくい取り虫数は 4.6頭で平年(28.6頭)よりやや少ない状況でした。また、水田内におけるアカスジカスミカメ成虫の発生地点率は 39.3%で平年(20.6%)より高く、すくい取り虫数は 2.1頭で平年(2.0頭)並の状況でした。

・8月中旬の巡回調査では、水田内におけるアカスジカスミカメ成虫の発生地点率は 23.2%，すくい取り虫数は 0.9頭で、いずれも平年(発生地点率 36.1%，すくい取り虫数 3.7頭)より少ない状況でした(図4)。

・8月中旬の巡回調査で大型の斑点米カメムシ類であるクモヘリカメムシが県南部でみられ、発生地点率は 14.3%，すくい取り虫数は 1.2頭で、いずれも平年(発生地点率 3.5%，すくい取り虫数 0.2頭)より多い状況でした。

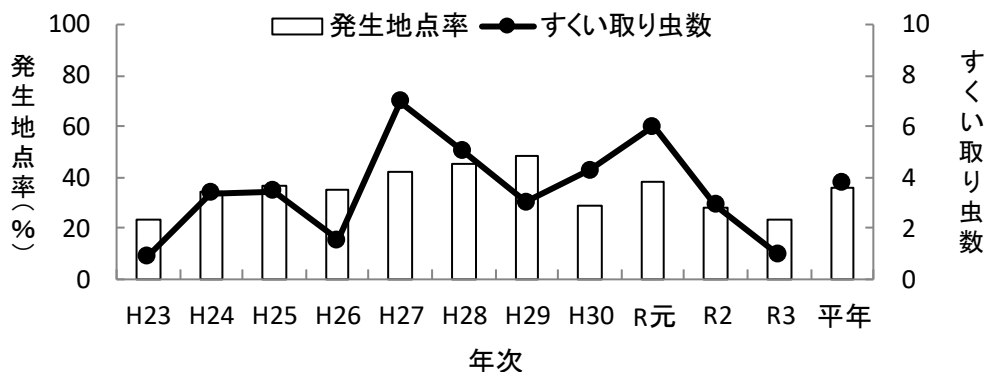


図4 水田内のアカスジカスミカメ成虫のすくい取り虫数と発生地点率の推移(8月中旬)
20回振り調査 平年:過去10か年平均

○ ツマグロヨコバイ

- ・8月上旬の巡回調査では、発生地点率は44.6%、すくい取り虫数は16.7頭でいずれも平年(発生地点率10.5%、すくい取り虫数2.0頭)より多い状況でした。
- ・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は37.5%で平年(27.1%)よりやや高く、すくい取り虫数は56.0頭で平年(45.0頭)並の状況でした(図5)。

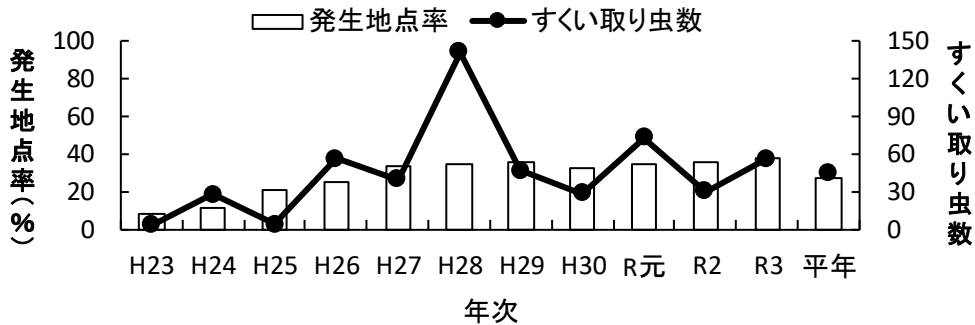


図5 ツマグロヨコバイのすくい取り虫数と発生地点率の推移(8月中旬)
20回振り調査 平年:過去10か年平均

○ ヒメトビウンカ

- ・8月上旬の巡回調査では、発生地点率は96.4%、すくい取り虫数は57.7頭でいずれも平年(発生地点率57.7%、すくい取り虫数12.8頭)より多い状況でした。
- ・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は98.2%で平年(98.3%)並、すくい取り虫数は108.6頭で平年(85.5頭)よりやや多い状況でした(図6)。

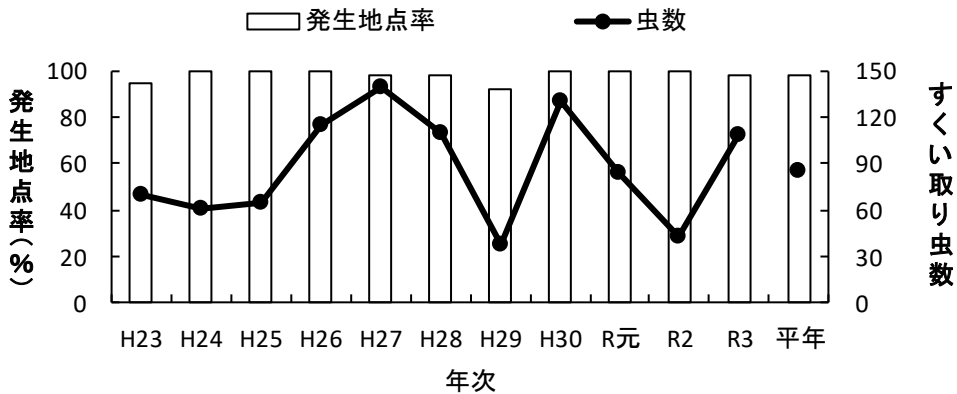


図6 水田内のヒメトビウンカのすくい取り虫数と発生地点率の年次推移(8月中旬)
20回振り調査 平年:過去10か年平均

○ セジロウンカ

- ・8月上旬の調査では、発生地点率は71.4%、すくい取り虫数は3.8頭でいずれも平年(発生地点率11.4%、すくい取り虫数0.4頭)より多い状況でした。
- ・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は50.0%、すくい取り虫数は2.6頭でいずれも平年(発生地点率36.9%、すくい取り虫数5.4頭)並の状況でした。

○ コバネイナゴ

- ・8月上旬の巡回調査では、発生地点率は78.6%で平年(83.0%)並、すくい取り虫数は5.8頭で平年(18.0頭)よりやや少ない状況でした。
- ・8月中旬の巡回調査では、発生地点率は78.6%で平年(66.4%)よりやや高く、すくい取り虫数は5.1頭で平年(4.1頭)並の状況でした。

○ イネカラバエ, イネツトムシ, コブノメイガ

- ・8月中旬の巡回調査では発生は確認されませんでした。